

第3学年 授業細目	音楽	単元	並び順	配当時間数	学習活動	評価規準など
音楽	日本の歌の美しさ		1	2	◎花く心の歌 ○歌詞の内容を理解して、強弱を生かした表現を工夫しよう。【知・技】 【思・判・表】【主】	【思・判・表】リズムや強弱など、音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、歌詞の内容や曲想を味わって曲にふさわしい音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 【知・技】歌詞の内容や曲想を生かした、曲にふさわしい音楽表現をするために必要な技能を身につけて歌っている。 【主】歌詞が表す情景や心情、歌詞の成立の背景、曲想に関心をもち、曲にふさわしい音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組もうとしている。
音楽	曲種に応じた歌い方の工夫		2	3	◎大地讃頌 ○曲の感じに合った声で、リズムを工夫して歌おう。【知・技】【思・判・表】 【主】	【思・判・表】リズムなどの音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、曲種に応じた発声や言葉の特性を理解して、それらを生かした音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 【知・技】曲種に応じた発声や言葉の特性を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけて歌っている。 【主】曲の特徴や、歌詞とリズムとの関係に関心をもち、曲にふさわしい音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組もうとしている。
音楽	曲の構成を理解して、リズムアンサンブルの表現を工夫する		3	5	◎星の世界 ○曲の構成を生かしてリズム伴奏を工夫しよう。【知・技】【思・判・表】 【主】	【主】曲の構成や変化に関心をもち、それに合うリズムパターンを工夫して演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 【思・判・表】リズムパターンや伴奏のリズムの特徴を知覚し、それらによる構成や音の重なりが生み出す特質や雰囲気を感じながら、楽器の特徴を理解し、基礎的な奏法を生かした音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 【知・技】楽器の特徴、基礎的な奏法を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけて演奏している。 【主】会話のイメージをアンサンブルにすることに関心をもち、リズムパターンやそれらを重ねることによってイメージを音楽で表現する学習に主体的に取り組もうとしている。 【思・判・表】楽器の音色やリズム、テクスチャ、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、どのようにアンサンブルをつくるかについて思いや意図をもっている。 【知・技】音素材の特徴、反復、変化、対照などの構成を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけて音楽をつくっている。
音楽	音楽の歴史、特徴や背景を理解して、その魅力を味わう		4	4	◎耳でたどる音楽史 ○曲の背景を知って名曲を味わう【知】【思・判・表】【主】	【知】音楽の歴史、名曲の曲想や背景などとの関わり及び多様性について理解する。 【思・判・表】時代ごとの音楽の特徴や音色を知覚し、それらによる音楽の違いを感じ取って聴いている。 【主】それぞれの時代の特徴や音色に関心をもち、それらによる音楽の味わいの違いを感じ取って鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。
音楽	楽器の音色に親しみながら、オーケストラの響きを味わう		5	3	◎「ボレロ」 ○オーケストラの中で奏でられる楽器の音を聴いて、その特徴を味うとともにそれぞれの楽器の役割を考える【知・技】【思・判・表】【主】	【知】オーケストラの歴史を理解し、オーケストラで使われている楽器の歴史や使われ方をなどを理解する。 【思】リズム、旋律、テクスチャ、音色などの音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、諸要素や構造と曲想との関わりを理解して、解釈したり価値を考えたりし、根拠をもって批評するなどして、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【主】さまざまなオーケストラによる音楽を聴き比べて、音楽を形づくっている楽器の音色や役割に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。
音楽	作曲者の思いを感じ取りながら、音楽を味わう		6	3	◎ブルタバ ○オーケストラの響きを味わいながら、作曲者の思いを感じ取ろう。【知・技】【思・判・表】【主】	【思・判・表】音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、諸要素や構造と曲想との関わりを理解して、解釈したり価値を考えたりし、根拠をもって批評したり、友達に紹介するなどして音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【知】音楽の特徴をその背景となる歴史と関連付けて理解して、解釈したり価値を考えたりし、鑑賞している。【主】音楽を形づくっている要素や構造と曲想との関わりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 【主】音楽の特徴とその背景となる歴史に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。
音楽	日本の心、イタリアの心を表す歌の味わい		7	3	◎早春賦(心の歌)、帰れソレントへ ○調や速度の変化を生かした表現を工夫しよう。【知・技】【思・判・表】 【主】	【知・技】歌詞の内容や曲想を生かした、曲にふさわしい音楽表現をするために必要な技能を身につけて歌っている。 【思・判・表】調や速度、強弱などの音楽を形づくっている要素を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感じながら、曲想を味わって曲にふさわしい音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 【主】調や速度、強弱などの音楽を形づくっている要素に関心をもち、それらを生かした曲にふさわしい音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組もうとしている。
音楽	日本の伝統音楽の味わい		8	2	◎平調「越天楽」 ○日本の伝統音楽に親しもう。—雅楽と能の音楽—【主】【思・判・表】	【主】音楽の特徴とその背景となる文化・歴史や他の芸術との関連に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 【思・判・表】音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、音楽の特徴をその背景となる文化・歴史や他の芸術と関連付けて理解して、解釈したり価値を考えたりし、鑑賞している。
音楽	混声合唱へのステップ		9	10	◎手紙、など ○曲のしくみを理解して表現を深めよう。【知・技】【思・判・表】【主】	【知・技】歌詞の内容を生かした、曲にふさわしい音楽表現をするために必要な技能を身につけて歌っている。 【思・判・表】音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、歌詞の内容や曲想を感じ取って曲にふさわしい音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 【主】歌詞の内容や曲想に関心をもち、音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的に取り組もうとしている。